



この林も、アプリを通すと、昔の住居跡だったことが分かりますね。



すごい！服装や道具まで細かく再現してあるね♪



日本屈指のたたら遺跡「都合山たたら」へぜひ、お越しください。ちなみに、私には金屋子神社跡で会えますよ♪



何もないみたいだけど…。



この看板の前でタブレットをかざしてもう一度見てみて。



大鍛冶場
たくましい男たちに
会える度 ★★★★★



画面をタッチすると何かが起こるみたい。

到着しました～！
動画で当時の様子を再現してくれるんですね。タブレットやスマートフォンを使って見られますよ。



ここがたたらのはりょう部の「高殿」よ。動画で作業の様子を詳しく再現しているわ。



歴史の中に迷い込んで
じゃうかも度 ★★★★★



遺跡を破壊せず、画面上に復元できるのがARの特長なんだって。もちろん、萌え美ちゃんにも会えますよ！



たたら守護神・金屋子神との記念写真(?)も撮れます

最新技術で復活！
ぜひ一度は行ってみたい
注目スポットに
たたら作業時の姿を
アプリで再現
目野町では、都合山たたら遺跡をはじめとする「たたら文化」をまちの貴重な地域資源として活用するため、地方創生の取り組みの一つとして、「奥日野たたら里プロジェクト」を進めています。その中で、都合山たたら遺跡へ続く「たたら街道」に架かる橋の架け替えと遺跡内の支障木の伐採などを行い、安全に遺跡を探訪できるよう整備しました。
また、プロジェクトの目玉として、都合山たたらでスマートフォンやタブレット端末をかざすと、作業当時の姿を復元したCGが流れるARアプリ「たたらバーチャルガイド」を開発しました。最新のAR(拡張現実)技術を使った、全く新しい観光振興の形を提案するものです。

▼「たたら」のバーチャルガイドとは

たたら」のバーチャルガイドは、お持ちのスマートフォンやタブレット端末とARアプリを使った観光コンテンツです。日野町「都合山たたら遺跡（現地）」に設置されたARマーカーにかざすと、当時の「たたら」の里の仕事ぶり・暮らしぶりがCGで再現され、リアルなたたら暮らし体験ができます。

また、ガイド役として、たたら」の守り神「^{かなやごしん}金屋子神」キャラクターが「たたら」の遺跡」スポットをご案内します。

使い方

- ①「たたら」のホームページ」(<https://okuhino-tatarano.com>) から、ARアプリをダウンロード（お持ちのスマートフォンやタブレット端末へ）
- ②都合山たたら遺跡（現地）に行く。
- ③ARアプリを立ち上げる。
- ④現地に設置のARマーカー（看板）にお持ちのスマートフォンやタブレット端末をかざす。
- ⑤当時のたたら」の里の仕事ぶり・暮らしぶりを堪能する。



バーチャルガイドのトップ画面

< ARマーカー設置箇所 >

- ①たたら街道入口：都合山たたら遺跡へと続く、約2kmの道のり。かつては、都合山で作られた鉄製品を馬に乗せて運び出す重要なルートでした。その様子をCGで再現しています。
- ②住居跡：たたら場で働いていた職人をはじめ、その家族などが暮らしていた住居跡。長屋が建てられ、食料も配給されていたとのこと。ここ都合山では井戸も確認されていますが、製鉄用の水路の水を使って畑を作ったりしていたほか、焼けた鉄を使ってお湯を沸かしたり、知恵と工夫で生活していました。
- ③大鍛冶場：ここでいう鍛冶場は、刀や包丁などを作るいわゆる鍛冶屋とは違い、たたらで生成した各種の鉄を持ち運びしやすい大きさにまとめるために加工していた場所のことです。
- ④高殿：たたら製鉄の中心施設である高殿。実際は幅約20m、高さ約10mという巨大な建屋が建てられていました。中心の炉の中に大量の木炭と砂鉄を投入、三日三晩熱して鉄が作られていました。炉の左右には大きな「天秤ふいご」があり、「番子」と呼ばれる人が昼夜交替でふいごを踏み続けて炉に空気を送っていました。この交替する番子が「かわりばんこ」の語源となりました。
- ⑤金屋子神社跡：たたら製鉄の神「金屋子神」を祭った神社跡。かつては石組みの小段の上に祠があったとされます。この上にはため池があり、砂鉄洗いや水車の動力、生活用水としての山水が水路を伝ってたたら場全体に行き渡っていました。

都合山たたら遺跡へ行くには

▼場所：鳥取県日野郡日野町^{なかすげ}中菅

▼所要時間：JR上菅駅から徒歩で片道約1時間。上菅集落～都合谷川沿いの道を直進～「たたら街道入口」の立て札を目印に街道へ。たたら街道沿いには、「上菅五滝」と呼ばれる見どころもあり、ウォーキングやトレッキングにも最適です。

▼注意事項：途中、地面がぬかるんでいる箇所、沢を渡る箇所がありますので、長靴を準備ください。遺跡内にはトイレがありませんので、上菅駅などで済ませてから入山ください。現地は山深いところにあります。服装や準備などを十分にしてください。

▼問合せ：日野町企画政策課（電話 0859-72-0332、E-mail kikaku@town.hino.tottori.jp）
「たたら」のHP」<https://okuhino-tatarano.com>